



## 正強会の会員としての立場

正強会の皆様お元気ですか。日頃は正強会発展のために、ご支援、ご協力頂いている方に厚く御礼申し上げます。

私の職域は、奈良県北部を中心の経済活動をしていた事で幸い、大勢の先輩、後輩の方々に接することが出来ました。又、正強会の世話方をさせて頂いた為、前会長の久保田先生同様、私の発信力は小さいけれど、いつも正強出身だと常に云えた事だと思っています。そして、私のまわりで活躍している先輩方をよく訪ねました。お会いした方々は、当時の苦労話をよく話されました。それは、創設者の故敷内敬治郎先生の、「努力が天才なり」と云う、努力することが大切

な事なのだと、後輩の私に云つておられるようにも思います。

私と近い年代の方々にも、呼びかけながら、最近よく訪ねておりますが、皆さんは困難に負けずに、一生懸命に努力されている様に見受けられます。

ある人は、陶芸の道に進んでおられ、展覧会の出展準備のため時間がとれないので今しばらく時間を頂きたいと、申し入れられておりま

る。また、後輩の方々も、各方面で一生懸命に立ち向かい、努力して活躍しておら

出場を目指した高校野球選手権の県予選で、二度、三度と今一步で甲子園出場の夢を断たれた、苦い時代をばねに頑張っていることと思います。

創成時より、時が経ち将来を鑑みて移転し、校舎もすばらしい建物になり、校名も変わりました。

しかし、この器に負けないよう、在校生は勿論ですが、我々会員も卒業生として、胸を脹れるように、範を示さなくてはならないと思います。

その一つとして、会員相互の連絡を持つてほしいのです。

総会に参加していただき、クラスの同志の方々ともつともつと、話し合えるときを持つてほしいのです。

若い方々には、会員名簿に住所録がありませんので、今連絡の出来る時に、クラス会名簿を作り永く友情を高めてほしいと思います。年配者・若輩者と各層の会員の方々の総会への参加協力のもとに、がっちりスクランブルを組んで、正強会をゆ

るぎないものとし、母校の発展に少しでも、寄与できたらと思います。

終わりに正強会総会を行っています。どうか一人でも多くの会員を誘って参加して頂いて旧交を確かめます。

年五月第三日曜日に母校で行っています。どうか一人でも多くの会員を誘って参加して頂いて旧交を確かめます。

め合うことは勿論のことですが、また若い後輩たちとも新たな親交を深めで頂けたら幸いと存じます。

終わりに、皆さん方のご多幸とご健勝をお祈りいたします。



発行所  
奈良市秋篠町50番地  
正強会事務局  
電話0742-41-8840 (代)





## 教育力とブランド力を高める努力

奈良大学理事長一市川良哉

去る三月十一日東日本に大

震災が発生し 大津波に襲われ、加えて福島第一原子力発電所に深刻な事故が生じました。被災された人々や犠牲になられた方がが続出しました。心からお見舞い申し上げます。こうした悲痛な状況の中で、新年度を迎えました。

正強会員の皆さんにはお変わりなくご健勝で、ご活躍のことと拝察いたします。

平素は山中  
じめ役員、会員の皆さまに  
お世話になつております。  
御礼申し上げます。殊に、  
一昨年まで会長として、永  
年にわたり母校の教育・発  
展にご尽力をたまわりまし  
た久保田正一顧問には、こ  
の紙面をおかりしまして、  
そのお力添えに衷心より感  
謝申し上げます。

さて、わが国はかつて経験したことのない少子高齢化の時代のとび口もありま

奈良大学・同附属高等学校・同附属幼稚園を設置する本学園にとつても決して楽観はできません。

さまざまな容易には解決の出来ない難しい課題に直面していることはご承知のところであります。

確保に大きな支障をきたして、国公立も同様ではあります。が、中でも私学を直撃しているのが現状であります。國からの私学助成が決して十分ではないことも現今の課題であります。が、私学は誰も助けてはくれません。これを超えていくのは私学自身の教育力とブランド力を高め、社会の要請に応えていくことにかかります。本校はそうした確固たる方針で努力していることを皆さまにご報告申し上げます。



変化の年

年  
大  
學  
附  
屬  
高  
等  
校  
校  
長  
酒  
井  
重  
治

A black and white portrait of Professor Shigeo Sato, a middle-aged man with glasses, wearing a suit and tie. He is looking directly at the camera with a slight smile. The portrait is set against a background of vertical decorative lines.

が決して一 分でないことを  
も現今の課題であります  
が、私学は誰も助けてはくれま  
せん。これを超えていくの  
は私学自身の教育力とブラ  
ンド力を高め、社会の要請  
に応えていくことにかかる  
てはいると信じます。本校は  
そうした確固たる方針で努  
力していることを皆さまに  
ご報告申し上げます。

昨年度でご退任なられた武  
田博利前校長の後任に酒井重  
治校長が就任されました。本  
校の発展に会員の皆さまの  
一層のご理解とご支援をお  
願いして、ご挨拶といたします。

故・薮内敬治郎先生によつて創始された本学園はその八十五年の輝かしい歴史と伝統を誇りにして、学園の建学の精神を掲げて、こう

れました。武田先生は十年間に渡り、その卓越した経営手腕と的確な判断力を駆使し、優れたりーダーシップを使揮され、本校発展のた

拘うことにしておきながらの不安と戸惑いがあることは事実であります。が、前向きな気持ちで、本校のさらなる発展のために最善を尽くすことを心に誓い、本校の伝統を汚さないよう頑張つていきたいと考えております。

いただいています。ご期待に添えるよう教職員、生徒一同日々努力を重ねてゐるところですぞいります。



重治

本校にとり二〇一一年は  
校長の交代という意味で変  
化の年となります。目を外  
に転じてみると、この年が  
大きな変化の年と考えられ  
る出来事がつぎつぎと起き  
ています。

一三〇〇年ということであり、特に奈良は大いに盛り上がりました。年が改まり、二〇一二年になり、チュニジアに端を発し、北アフリカや中東の各地に広がった民主化運動の波は、政治的にも経済的にも、世界の現在ある秩序に大きな影響を及ぼさずにはいられないものでした。世界が大きく変化する時代に入ってきたのかも知れません。人間が作り上げてきた文明に一つの警鐘がならされないと感じる人も少なからずいるのではないかでしょうか。

想像を遙かに超える未曾有の災害が日本を襲いました。三月十一日、午後三時頃発生した東北地方太平洋沖地震は我々の言葉では十分表現しきれない惨状を我々の目に突きつけました。地震そのものの、それを超えるような津波の、加えて原子力発電所の理解不可能に思える脅威が我々を震撼とさせました。同時に、極限状態にあつて人間がその崇高さを見せる場面が数多くありました。無用の長物とした、それどころか逆に目に見えない被害を広げる不気味さで恐怖を与える、最先端の科学技術が集約されているような原子力発電所の無惨な姿はその恐怖を取り除こうと命をかけて働く人たちの崇高さを際だたせる結果となつたのは何とも皮肉なことです。

このようないい機会に改めて自然とのつきあい方、文明と自然の関わりを考え直さなくてはならないのかも知れません。

復興への長い道は今始まつたばかりです。長く厳しい道を直接被害を受けた方たちだけでなく、それ以外の人たちも共に歩まねばなりません。私たちの生徒もこのことはしっかりと感じ取ってくれていると思います。三学期の保護者会の時、生徒会が中心となつて募金活動をしてくれました。また三月二十六日には大和西大寺駅付近で街頭募金活動をしてくれました。多くの人たちが自分になにがで起きるかを考えたと思います。この災害は多くのことを、私たちの生徒を含め多くの若者たちに、とかく無気力無関心と言われる若者たちに、実際に多くのことを教えてくれました。彼らのこれから の活躍に期待したいと思います。正強会会員の皆様も彼らを支持し、支援していくだけきますことをお願いします。

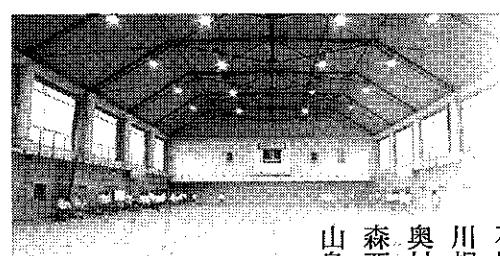
【學校長】酒井  
【教頭】福井  
【常勤教員】政彦 重治

事務

参事官 吉崎登佐夫  
事務長 山中正三  
課長補佐 吉岡伸浩  
係長 上田公彦  
主任 竹本高央  
春美

「非常勤講師」

渥美由希子	井上 知美
岩井 直美	大倉 直子
大谷 和久	小貝 真未
川口 紀子	大倉 直子
高尾 友悟	下井みどり
田附 則子	清水 香織
西田 祐子	中野 翔五
福永 靖子	廣瀬左知子
堀内 愛歩	福西 孝爾
Luke Rigano	前田みどり
和田 ルツ	



川相  
節子  
奥村  
治平  
森西  
進  
山島  
裕司

そこで十五年間はカテオケ等に使用されているタツチパネル等の設計をしていました。その後、大塚電子、三菱商事と転々と職を変わり、現在はフジプラント工業株式会社の代表取締役として経営に携わっております。この会社は駐車装置や自転車搬送コンベヤーのメンテナンス、自転車駐車関連の工事、建築一般工事設計等を行つております。その傍ら、いろんなトラブルや市政がらみの些細な相談、問題解決のため見張り番もまでしていきます。現代は正義の無い時代であり、不況でもあります。個人としてどれだけの事ができるか

# 卒業生からの 便り

わからぬのですが、弱い立場の人たち若い人たちの相談をコツコツと行つております。

卒業して早七年が経ちました。卒業後は大阪教育大学に進学し、現在は大阪の高校で保健体育の教諭として勤務しています。今あらためて高校三年間を振り返ってみますと、毎日が本当に充実しており、仲間と過ごした青春の日々を、まるで昨日のことのように思い出すことができます。

私は小学一年生の頃から柔道を始め、中学三年生の時には全国大会で入賞することができます。高校進学にあたり、県内外のいくつかの高校から声を掛けて頂きましたが、幼少の頃より合同練習会



いをしましたが、大学に進学する上でそれまでの努力は決して無駄にはなりませんでした。

などでお世話になつております。また県内屈指の強豪校であつた柔道部に憧れて、奈良大学附属高校への入学を決意しました。練習は大変厳しいものでしたが、顧問の先生方の熱心なご指導や家族の支えを受け、部員同士で励ましあい絆を深めながら大好きな柔道に打ち込むことができました。目標であつた全国大会出場という夢は叶わず悔しい思い

現在は夢であつた高校教師になつて四年目を迎えるよとっています。私自身が高校生活動の中で、勉学に勤しみ、部活動に情熱を注ぎ、仲間と苦楽を共にしたかけがえのない経験をすることができたからこそ、今、生徒たちに対しても「高校生活の素晴らしさ」を



平成十六年三月卒業

平成十六年三月卒業

## 福岡 祐史

高校を卒業してから早くも七年が過ぎ、大学、大学院と進学した後、現在は研究生として大学院に所属して、大学院在籍時より勤務しております。神戸市立高校の講師を経て、同じ神戸市にある私立女子高校で地理の講師をしております。地理学は在籍中に履修は出来ませんでしたが、高校で学んだ「努力が天才なり」の精神をもつて授業をしております。

高校在学時は、当時の普通科英語コースで学びました。一年時は山本（高鳥）由佳子先生、二年時、三年時は

諸先生方にはお忙しい中にも  
関わらず、昼休みや放課後の  
空き時間に職員室でご指導し  
ていただき、お世話になつた  
ことを本当に感謝しております  
す。そのお陰で、センター試  
験では十分な点数を取ること  
ができ、また体育実技試験で  
も三年間の部活動の成果を存  
分に発揮することができまし  
たので、無事に合格すること  
胸をはつて教える」ことができ  
るのだと思います。高校時代  
より座右の銘にしてきた「文  
武両道」という言葉と、奈  
良大学附属高校の校訓である  
「努力が天才なり」という言葉  
は、教育者となつた今でも私  
自身の信念であり、教育理念  
でもあります。それを教えて  
いただいた奈良大学附属高校  
に心から感謝しております。

澤田悦之先生のクラスでお世話になりました。

高校三年間は本当にあつた間で、楽しかった日々が昨日のように思い出されます。特に、二年時、三年時は理系コース男一〇人という男子校ながらの濃い面子で過ごしたことが何よりも鮮明に思い出されます。やんちやで調子乗りで、それでいて素直な連中。

担任の澤田先生が物理の先生であつたこともあり、事あるごとに「理系一〇人、終礼後に物理教室集合!」の命令が下されると、何があるのか? 戰々恐々としながらお説教をして下さったことがとても懐かしく思います。

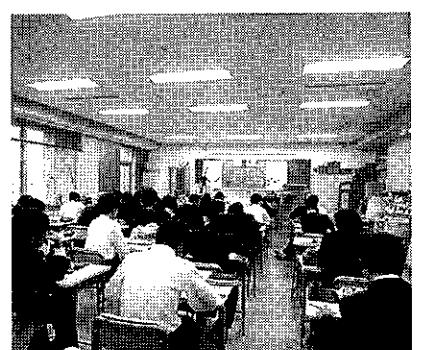
今では、日本各地に就職

で行つてしまい、年に一度集まれるかどうかの状態であります。一昨年の暮れには大阪でささやかな同窓会をした思い出があります。

また、進路指導の先生には公私共に相談に乗つて頂いた思い出が甦ります。そなへると本当に附属高校生

であつて良かつたと思いま

す。私の中で最もインパクトがあつたのは母校で教育実習をさせてもらった時です。生徒の時よりもより学校を知ることができ、また先生方が普段どのように努力されているか、身をもつて体験出来たことが、現在の生活に生かされていると感じます。



平成十七年三月卒業  
茨木 勇貴

張つて甲子園に行けるよう

野球部に入りたいと元気よ

く入試面接の時に話をし

た記憶があります。入学し

ていろんな友達ができ、今

でも付き合いがありますが

本当に奈良大学附属高校に

入つて良かつたと思います。

先生方に数々のご迷惑をか

けてしまつた事や、いろいろな事を勉強させて頂いて

今の自分がおり本当に感謝

しております。今年四月で

二十五歳になりますが、今

まで培つた経験や知識を生

かし独立しようと思います。

幼い頃から誰にでも好かれ、

人の役に立つのが好きでした。

最初は小さい会社です

が誰にでも頼りにされる会

社を目指して頑張つていき

ますがこの場をお借りして

気持ちは伝えさせて頂きま

す。本当にありがとうございました。

また、学校に遊びに行つた時はよろしくお願ひします。

元電子科三年

B組学級委員長、我らが茨木勇貴でした。

平成十九年三月卒業

**小山 明美**

私が奈良大学附属高校を卒業してから早四年が過ぎました。高校時代は、勉強を熱心に教えて頂いたり、

悩みの相談に乗つて頂いたりと、素晴らしい先生方に

出会いました。又、勉強と部活も上手く両立できま

した。学校で友人や先生方に

会えるのが嬉しくて、毎日

が楽しく、一日一日が大切

な思い出となり、私の高校

生活は充実したものでした。

お世話になつた先生方には、「努力する事の大切さ」を教

えて頂き、きちんと向き合つて下さつた事に本当に感謝

しています。奈良大学では

かけがえのない友達と出会

ています。奈良大学では

言葉を忘れないで、私なりに頑張つていきたいと思

います。母校の更なる発展を祈つております。

これからも、母校卒業生として誇りを持ち、先生方に

教えて頂いた「努力」の

言葉を忘れないで、私なりに頑張つていきたいと思

います。母校の更なる発展を

祈つております。

これまでの経験も身に付

き、自分自身も成長しました。教

育実習で行つた母校はとて

も懐かしかつたです。

これまでの経験も身に付

き、自分自身も成長しました。教

育実習で行つた母校はとて

も懐かしかつたです。

これまでの経験も身に付

き、自分自身も成長しました。教

育実習で行つた母校はとて

も懐かしかつたです。

これまでの経験も身に付

き、自分自身も成長しました。教







平成二十二年度進路状況

先學進

奈良大学	七十一名
大阪教育大学	一名
信州大学	二名
富山大学	一名
同志社大	一名
立命館大学	三名
関西大学	七名
京都産業大学	二十九名
龍谷大学	十八名
近畿大学	四十三名
甲南大学	一名
大谷大学	十名
京都外国语大学	二名
同志社女子大学	三名
追手門学院大学	十三名
大阪薬科大学	二名
大阪工業大学	五名
関西外国语大学	四名
大阪経済大学	五名
摂南大学	十四名
武庫川女子大学	三名
日本大学	一名
■就職先	など
東海旅客鉄道	一名
きんでん	一名
トヨタ自動車	一名
関西ミツウロコ	一名
自衛隊	一名

男子剣道部は奈良県大会を勝ち抜き、見事に第二十回全国高等学校剣道選抜大会への六年連続十四回目の切符を手にしたが、東北関東大震災の影響で本大会が中止となつた。選手たちは次の大会に目標を切り替え連日稽古に励んでいる。

○二年 中田英里

立川二十二年五月新規高橋新  
人大会兼学年別弓道大会優勝  
○二年志岐陽加

第五十七回日本学書展入選  
○一年 奥野竜大

## 平成二十二年度将棋最強者 決定戦観賞受賞

## ○留学生の帰国

ならロードリーグラフを通じて昨年の九月一日から本

期の絵美文、足利の挙式にて、三月二十五日帰国した。

就職先

本校生の活躍

# 平成23年度正強会総会のご案内

総会の開催日は、毎年5月の第3日曜日となっています。

日 時	平成23年5月15日(日)
総会・講演	10:00~
懇親パーティ	12:00~
場 所	奈良大学附属高等学校内
費 用	1,000円(新会員の皆様は無料です)

友人等お誘い合わせの上、多数ご参加いただきますようお願い致します。  
なお参加いただきます場合、懇親会準備の都合上できれば下記に連絡いただければ、ありがとうございます。

1. T E L: 0742-41-8840
2. F A X: 0742-41-8843
3. メール: hsonu@nara-u-h.ed.jp
4. パソコン:  
送信フォーム <http://form1.fc2.com/form/?id=533679>  
(正強会のホームページ <http://www.nara-u-h.ed.jp/seikyou/>からも送信フォームにリンクできます)

〒631-8555 奈良市秋篠町50番地  
奈良大学附属高等学校 正強会事務局



南都正強中学校同窓会  
正強中学・高等学校同窓会

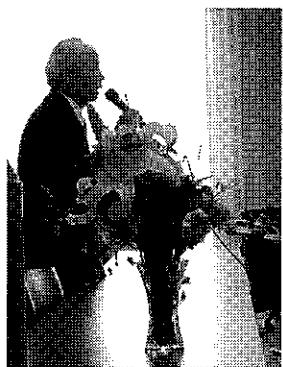


奈良大学附属  
高等学校同窓会

## 卒業生総数

(平成23年3月現在)

南都正強中学校	767名
正強高等学校	17710名
奈良大学附属高等学校	5866名
計	24343名



総会風景



## 総会並びに懇親会風景



敷内敬治郎先生銅像に献花



懇親パーティ

